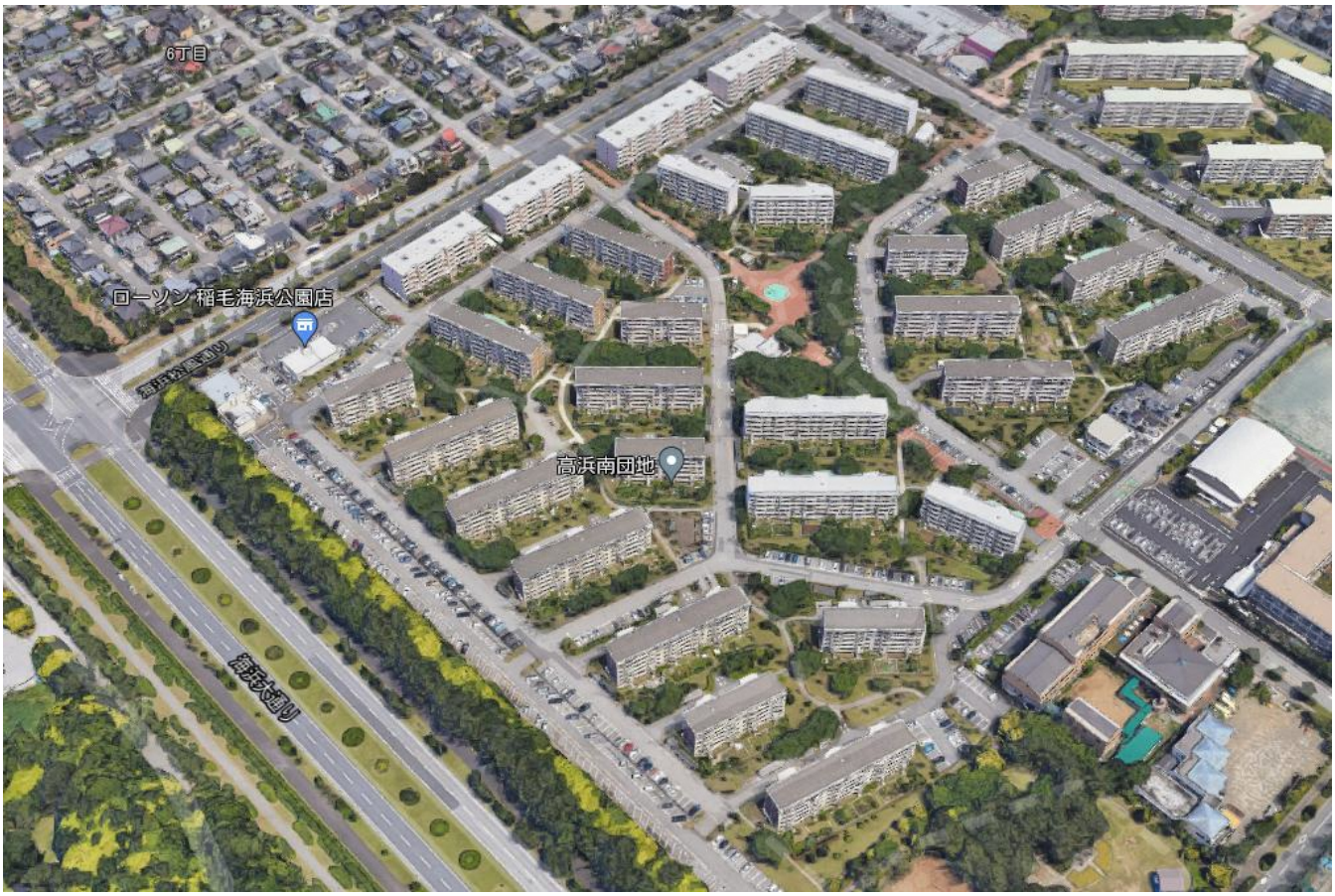
**令和3年5月12日（水）樹木診断会　報告**

**場所：稲毛高浜南住宅**
住所:千葉市美浜区3－5－33
5階建て32棟　築41年（築年月：1980年8月）　890戸




**樹木診断の希望内容**

現在、大規模修繕中で伐採予定の樹木を順次切った後に花の咲く若木を植える予定です。
おすすめの花木がありましたら教えてください。
入口石垣上のワイヤープランツや枯れたガザニアの代替えなどアドバイスいただきたい。

**樹木診断の流れ：**
管理組合役員関係者13名の出席があり、10:00より集会室にて特に診ていただきたいことを伺い、質疑応答後に70分ほど現場を歩きながらアドバイスをいただき、 最後に全体をまとめて 11:45に終了しました。

集会所での質疑の様子

桜に着いた「地衣類」などについて解説

緑が多い環境で、管理がゆるかやなことも好感が持てる。
帰化植物も程よくあってもよい。 との先生のご感想

花壇の状態についても診ていただいた。

「トウネズミモチ」に「アブラムシ」がついており、対応についてアドバイス
ご参考情報　↓
アブラムシの発生原因と生態とは？ 9つの駆除方法
ご存知ですか「トウネズミモチ」のこと(PDF:747KB)

不要な枝があり調整すべき

少し混みあっている　カイヅカイブキ

パイオニアツリーとして植えたグミなどが出ている

←以前は、駐車禁止などの役目があったが
現在は不要となっており、管理組合として
処分を検討しているとのこと。

アジサイは7月15日までに剪定し、
花芽を成長させると来年よく咲くとのこと。
具体的な剪定箇所などの指導もありました。
↓

← 危険防止で赤いコーンを立ててあったが、「天然の鉢」として
利用するようアドバイスがあり、後日 花付きのシロタエギクを
植え、一件落着したとのこと。　　シロタエギク

ガザニア　　↑　　ワイヤープランツ

マンションの入口を、もう少し華やかにしたいとのことで、花鉢を置くとよいとアドバイ
を受け、後日ピンクのゼラニウムを植えた素焼きの鉢2個む置き、好評だったとのこ

**質疑の内容から抜粋**

・桜の寿命について質問あり、大矢先生から環境によって一概には言えず福島では樹齢150年の桜もあり
樹齢50年目から下降ぎみとなり80年から90年ごろと言われている。
特に、ソメイヨシノはクローンであり隣の木と枝が絡み合ってもお互いに避けることなく光合成ができなくなり
枝枯れなどの症状がでることがあり、樹勢が弱る原因にもなっている。

・地衣類が桜がつく条件は、1）空気の綺麗なところ、2）木が弱っている
皮目につくと木が弱るので取り除いた方がよい。木酢液を5倍希釈して塗布すると効果ある。
（皮目とは、樹皮の中の細胞などが呼吸するために必要な酸素の取り入れ口）